

やまのうち通信



第 169 号

令和 3 年 5 月 20 日

山内自治振興センター
庄原市山内町 813-4
Tel・FAX (0824) 74-0451
✉ yamanouchi.jichi@gmail.com

数字算出の確固たる見通しと
裏付けのない事業は
必ず失敗する

— 渋沢栄一 —

令和 3 年度山内自治振興区定期総会 4 月 28 日開催



昨年度は、新型コロナウイルスの関係で自治振興区の総会は書面決議において行いましたが、今年度は委任状による参加者を多くしていただき、会場に集まっていただく人数を制限しての総会とさせていただきました。

＜令和2年度の取り組みについて＞

昨年度は新型コロナウイルスの関係でほとんどの事業が中止となり、なかなか思うような活動ができませんでしたが、その中でも災害時の安全を確保するための「防災マップ」を自治会ごとに作成し、それをもとに防災訓練、避難訓練を行えるよう整備しました。

定住対策では地域マネージャーの方を中心に積極的に活動を行っていただき、多くの方が山内へ移住してくださいました。特に子どもさんのおられる家庭が移住され、子どもさんの人数が昨年だけで 10 名増加しました。

施設整備では、山内自治振興センターのトイレをすべて男女別々のトイレに改修し、男女とも安心して用が足せるようにしました。また、2 階のエアコン 3 台が冷房だけだったものがすべて冷暖房用に取り替えられ、夏冬とも快適に過ごせるようになりました。

＜令和3年度の取り組みについて＞

3 年度の新しい取り組みとしては、山内小学校の統合問題に関し、その対応を協議する組織をつくるため、小学校 PTA、保育所保護者会、自治振興区それぞれから 8 名ずつ委員を出して対応しようということになり、山内自治振興区からも 8 名の委員を出し、協議に加わります。

＜令和3年度の新役員＞

今年は役員交代の年であり、総会で新しい役員人事が行われました。次の方々が総会で選任されました。

【山内自治振興区】

区長：市川基矩 副区長：百間不二夫・三橋豊 監事：河面伸直・富岡静香

【山内体育協会】会長：阿保直文

【山内教育振興会】会長：藤岡辰彦

【山内地区青少年健全育成協議会】会長：中博之

【山内地区社会福祉協議会】会長：三橋豊 (敬称略)



おくりもの

4/13~5/11

◆香典返し 本郷町 杉澤賢様 (故 澄子様)

◆見舞い返し 平和町 榎原博子様



ご芳志ありがとうございます。ご趣旨を大切に地域の社会福祉増進及び地域振興の資金として、活用させていただきます。山内地区社会福祉協議会

6 月の予定

20 日 自治会長会

新型コロナウイルス感染防止の
為、状況により中止となる
場合があります。



山内自治振興区会計報告 令和2年度決算報告及び令和3年度予算

1. 一般会計 収支決算・予算

収入の部

単位：円

費目	令和2年度決算額	備 考	令和3年度予算額
繰越金	887,021		1,041,340
交付金	4,711,553	庄原市より	4,947,130
雑収入	346,135	貯金利息・指定管理料よりコピー機リース料・子ども教室燃料費等の収入	300,000
地域マネージャー活用事業交付金	881,640	地域マネージャーを配置した際に交付されるもの	1,864,320
定住促進活動補助金	220,000	定住促進活動として認められた際に交付されるもの	300,000
合 計	7,046,349		8,452,790

支出の部

費目	令和2年度決算額	備 考	令和3年度予算額
1. 事業費	371,262	活動促進補助事業・振興区保険料・行事への助成など	1,170,000
2. 地域活動費	2,630,000	各自治会へ	2,605,500
3. 助成費	275,000	団体への助成（16団体）	305,000
4. 報償費	43,800	副区長賃金一部負担分・監事・臨職等への報償費	173,600
5. 旅費	38,125		82,000
6. 負担金	15,000	庄原地域連絡協議会 会費等	70,000
7. 事務費	970,036	コピーカウント料・リース料・通信費・備品費等	1,203,480
8. 雑費	7,551		50,000
9. 環境整備費	28,000	山内地区内の竹林整備を行った自治会へ	100,000
10. 地域マネージャー費	1,251,235	おたがいさまネット担当者・定住促進担当者へ	1,920,000
11. 定住促進活動費	375,000	定住促進として「てごおし隊」等の活動費用	375,000
12. 予備費	0		398,210
合 計	6,005,009		8,452,790

2. 特別交付金 収支決算・予算

単位：円

	令和2年度決算額	備 考	令和3年度予算額
収入	5,654,251	繰越金・交付金（庄原市より）・貯金利息	5,829,600
支出	5,506,321	区長・副区長・局長・職員の給料 保険料	5,829,600

3. 指定管理料 収支決算・予算

単位：円

	令和2年度決算額	備 考	令和3年度予算額										
収入	1,655,658	繰越金・指定管理料（庄原市より）・貯金利息・その他	1,695,400										
支出	1,322,168	<table border="0"> <tr> <td>1. 管理用消耗品</td> <td>6. 修繕料</td> </tr> <tr> <td>2. 燃料費</td> <td>7. 業務委託料(建物内清掃WAX)</td> </tr> <tr> <td>3. NHK受信料・リース料</td> <td>8. 雑費</td> </tr> <tr> <td>4. 光熱水費</td> <td>9. 手数料(消防点検等)</td> </tr> <tr> <td>5. 電話料</td> <td>10. 予備費</td> </tr> </table>	1. 管理用消耗品	6. 修繕料	2. 燃料費	7. 業務委託料(建物内清掃WAX)	3. NHK受信料・リース料	8. 雑費	4. 光熱水費	9. 手数料(消防点検等)	5. 電話料	10. 予備費	1,695,400
1. 管理用消耗品	6. 修繕料												
2. 燃料費	7. 業務委託料(建物内清掃WAX)												
3. NHK受信料・リース料	8. 雑費												
4. 光熱水費	9. 手数料(消防点検等)												
5. 電話料	10. 予備費												

4. 庄原市生涯学習委託事業 収支決算・予算

単位：円

	令和2年度決算額	備 考	令和3年度予算額
収入	1,266,176	繰越金・委託金（庄原市より）・貯金利息	1,245,900
支出	1,150,300	講座の開設等・体育スポーツ事業の推進・ 団体育成支援等調整費用・生涯学習の成果発表等の実施	1,245,900

スペースの関係上、内訳を省略させていただいております。詳細は事務局にてご確認ください。

気温が上がリ、過ごしやすい季節になってきました。外に出ると温かく、家の中で過ごしていると肌寒い、そのように感じておられる方も多いのではないのでしょうか。寒いと感じると、活動量が減り、閉じこもりがちになってしまいます。病気や身体の傷みなど抱えておられる方は特にその思いは強いのではないのでしょうか。



私の父は慢性疾患により日常生活に介護が必要な状態です。「外出したくてもできない、歩こうと頑張ってみても転倒してまわりに迷惑を掛けてしまう」と心配をしています。何をすることも不安が頭をよぎり、意欲が持てない状態でした。家族としても、どのように父の気持ちを汲みながら、どのように支えて行けば良いのかが分からなくなっていました。

そこへ、「(自宅での)リハビリ」というサービスに出会うことができました。

このサービスは介護保険のサービスで、PT(理学療法士)やOT(作業療法士)が自宅へ訪問し、医師の指示の下でその人が生活する住み慣れた環境の中で、その人に合ったリハビリメニューと一緒に検討し、リハビリを受けることができるサービスです。父はこのリハビリのサービスを受けることとなりました。

家族に対しては弱気な言葉ばかり話す父でしたが、いざ訪問が始まると、訪問してくださるPTさんやケアマネジャーさんに「歩きたいんです！」と強く話したことを聞きました。久しぶりに父が意欲を出し、前向きな気持ちになる事ができました。PTさんから教わった自宅でのリハビリも自主的に行うようになり、心も身体も上向きです。

ケアマネジャーとして、いろいろな選択肢を持ち、提案していくことを心がけ、その方の「きっかけ」を見つけるお手伝いができるよう努めていきたいと思ひます。

市内には当法人以外にも自宅でのリハビリ(訪問リハビリや訪問看護のリハビリ)を行う事業所があります。お気軽にご相談ください。



相扶の郷居宅介護支援事業所 ケアマネジャー 田中 優美

おたがいさまネット



コロナ禍で窮屈な日々が続いている中、5月に入っても全国の感染者数は増加を続け、より一層の感染予防対策が迫られています。

「おたがいさまネット」ではコロナ対策の留意点として次の3点を呼びかけたいと思ひます。

1. 見守り活動について

一人暮らしなど高齢者が感染を警戒して外出を控え、姿が見えにくくなることもあり、見守りは必要度を増しています。玄関先での簡単な声かけや電話等、コロナ禍でも近隣住民による日頃の何気ない見守りが大きな安心につながります。



2. 災害時のコロナ対策

これから大雨などの災害の季節を迎えます。大きな被害が予想される場合、避難所が開設されますが、そこでのコロナ対策はそれぞれとられてきましたが、限られたスペースに避難者が押しかけた場合の過密対策は課題を残しています。



命を守る上では災害からの避難が優先しますが、仕切を設けるとか、出来るだけ分散配置にするとかの対策が考えられます。また過密そのものを軽減するために、土砂災害などで避難の必要の有無を地域で決めておくことも有効です。昨年自治会ごとに作成した防災マップを活用して平素から話し合い、避難訓練に取り入れていただきたいと思ひます。

3. 熱中症について

これから先、熱中症が心配されます。特にマスクの着用は発症の確率は高くなります。コロナ禍ではいつも以上に、水分補給や暑さ対策をしてください。



地域マネージャー 三上智道

定住促進プロジェクト（空き家活用）だより

山内小学校の子どもたちのアイデアやパワー全開の活動の様子に未来への希望を感じます！！



山内小学校の3、4年生の総合学習は昨年度から地域の良さに気づき、古民家の素晴らしさを発信し、地域愛あふれる定住プロジェクトに取り組んでおられます。

「山内の良さを知ってほしい」「古民家の良さを知りたい、自分たちも体験してみたい」「空き家の片づけを地域の人と一緒にして人を増やしたい」「リーフレットを作って街に置きたい」「古民家で暮らすビデオや地域のカレンダーも作ろう」「来てくださったお家に鳥のエサ台を作ってプレゼントしよう」と、早速カレンダー、山内のいいところビデオ、鳥のエサ台・巣箱作り、パンフレットの4チームに分かれて活動しました。1人1人の個性や工夫が随所に表れた、最高の山内プレゼンテーションです。



↑こちらのQRコードを読み取ると山内小の児童が作成した5つのビデオ動画を見ることができます

児童が作った鳥の巣箱とエサ台の作品です。1つ1つ工夫して作りました。



作業中も地域の皆さんが児童たちのエネルギーに感化され、笑顔の花満開でした。今年度も様々なワクワクの活動を計画されているようです。

一緒に素敵な山内を未来へ守りつないで行きましょう！！



山内でおおし隊の活動については、4月に1軒譲渡提供をいただき、7名で出動しました。活動に参加してくださった皆様、本当にありがとうございました。見学に4家族おいでいただきましたが、条件にお答えできなかったご家族の方や今交渉中の方々がいらっしゃいます。庄原市の空き家バンクへ登録くださる事になりました。空き家バンクへ登録すると、新たな補助金助成制度も利用できます。

最後に嬉しいお知らせがあります！！移住が決定していますパン屋さんのご家族ですが、4月に5番目の赤ちゃんが誕生されました。まだ三次にお住まいですので(5/10記)6月号にてご紹介します。

地域マネージャー 藤田典久・寺西玉実